

ZÚME®

Zúme ガイドブック

目次

ようこそ,	3
S.O.A.P.S. 聖書を読む,	4
責任グループ,	6
祈りのサイクル,	9
100のリスト,	10
神の物語 [福音],	15
神の物語-判断への創造,	15
洗礼,	17
3分間の証言,	19
主の晩餐,	20
祈りのウォーキング,	22
B.L.E.S.S. 祈り,	23
3/3グループ形式,	25
トレーニングサイクル,	27
リーダーシップ細胞,	29
3か月プラン,	30
コーチングチェックリスト,	32
ピアメンターグループ,	34
4つのフィールド診断図,	35
単純な教会のフォーマット	
世代マップ上の表現,	36
付録,	37

Zúme トレーニングへようこそ!

私たちはあなたがここにいてうれしいです!

Zúme Zúme トレーニングは、イエスに従ってイエスに従い、イエスの偉大な戒めに従い、増殖する弟子を作る方法を学ぶ小さなグループのために設計された、オンラインと生活の中での学習体験で。

セッションフォーマット

Zúme トレーニングは、9つのベーシックセッションと1つのアドバンスセッションで構成されます（最初のトレーニングが完了したら、グループはこのセッションに戻ることができます）。各セッションは約2時間で、以下が含まれます。

- ビデオとオーディオ。グループが弟子を増やす基本的な原則を理解するのに役立ちます。
- グループディスカッショングループが共有されているものを考えるのを助けるために。
- あなたのグループが実践に学んでいるものを置くのを助けるために簡単な演習。
- セッショングループは、セッション間にて学習と成長を続けるグループを支援します。

祈りの開閉

世界中の多くのイエスの信者があなたとあなたのグループのためにすでに祈っています。そして、あなたがこの資料を通して取り組む間、私たちは祈り続けます。あなたのグループも祈るようにしてください。

各セッションの冒頭で、あなたのグループの誰か(または数人)に、あなたの心を準備し、あなたの集まりを導くために神の聖霊を招待するように頼みます。神をもっと知り、愛する機会を神に感謝することを忘れないでください - 彼はすべての人のために望んでいるもの!

各セッションの終わりに、グループとして再び祈る機会があります。必ず機会を利用して、神があなたに教えていることを理解し、適用し、共有するのを助けるように神に依頼してください。グループの特定のニーズのために祈ることを忘れないでください。

グループディスカッション

グループで学んでいることについて話す機会がたくさんあります。特に明記しない限り、グループディスカッションは約10分です。全員が参加し、自分の考えや見解を共有するように励ましてください。神があなたのグループの誰かを通して共有したいと思うかもしれない何かを見逃さないでください。



チェックイン

コース全体を通して、グループはお互いにチェックインして、学習した内容を順守し、共有する方法を確認する機会があります。トレーニングのこの重要な部分をスキップしないでください。しかし、批判的にならないように注意してください！

開始する準備はできましたか？行こう！



セッション01

このセッションでは、グループがズメトレーニングの概要を学び、弟子作りの2つの基本原則を学び、そして、増殖する弟子を作るための2つの簡単なツールを発見。

S.O.A.P.S. 聖書を読む

イエスに従う者として、私たちは毎日聖書を読むべきです。よいガイドラインは、毎週聖書の少なくとも25～30の章を読むことです。を使用して毎日の日誌を維持する S.O.A.P.S. 聖書朗読フォーマットは、あなたがさらに理解し、従い、共有するのに役立ちます。 S.O.A.P.S. です：

- 聖書：今日、あなたにとって特に意味のある詩を1つ以上書き出してください。
- 観察：理解を深めるために、これらの節や重要なポイントを自分の言葉で書き直してください。
- アプリケーション：自分の生活の中でこれらのコマンドに従うことの意味を考えてください。
- 祈り：何を学んだか、どう従うつもりかを神に告げる祈りを書きます。
- 共有：学んだ/適用したことについて、誰に共有してほしいのかを神に尋ねます。これが S.O.A.P.S. の例です。職場で：

S – “私の考えはあなたの考えではなく、あなたの方法でもありません私の方法,” 主を宣言する “「わたしの計画はあなたがたの考える計画とは違い、わたしの思いはあなたがたの思いと同じではない。天が地より高いように、わたしの道はあなたがたの道より高く、わたしの思いはあなたがたの思いより高い。” イザヤ書 55:8-9

O – 私は人間として、私が知っていること、そしてどうすればよいかを知っていることに限界があります。神は決して制限されません。彼はすべてを見て、知っています。彼は何でもできる。

A – 神はすべてを知っていて、彼の道が最善なので、私が自分のやり方に頼るのではなく、神に従えば、私は人生ではるかに多くの成功を収めるでしょう。

P – 主よ、私はあなたを喜ばせ、他の人を助ける良い人生を送る方法を知りません。私のやり方は間違いにつながります。私の考えは傷つくことにつながります。代わりに、あなたのやり方と考えを教えてください。私があなたに従うとき、あなたの聖霊が私を導きなさい。

S – これらの節とこのアプリケーションを、困難な時期を経験していて、彼が直面している重要な決定のための指示を必要としている友人のステイブと共有します。



責任グループ

説明責任グループは、同性の2人または3人（男性と男性、女性と女性）で構成されており、週に1度会合して、問題が解決している領域や修正が必要な他の領域を明らかにするのに役立つ一連の質問について話し合います。対面で会うことができない場合は、電話で会うこともできます。グループの全員が、共有されるものは機密情報であることを理解する必要があります。

アクティビティ [45 分] - 同じ性別の2～3人のグループに分かれます。以下の説明責任に関する質問-リスト2に沿って、次の45分間を一緒に作業します。このセッションの前にグループで読んだことがないので、以前の読みについての質問はスキップしてください。リスト1は、トレーニングをさらに進める上で最適なオプションです。

説明責任に関する質問 - 目録 1

私たちがイエスのようになることを祈ります。

お元気ですか？あなたの祈りの生活はどうですか？

告白する罪はありますか？ [関係、性的、経済的、プライド、誠実さ、権威への服従など]

あなたは神が前回あなたに言われたことに従いましたか？詳細を共有します。

今週、関係リストの「不信者」のために祈りましたか？

それらと共有する機会がありましたか？詳細を共有します。

今週は新しい節を覚えましたか？それを引用します。

今週あなたは聖書の少なくとも25章を読みましたか？何をした

神は今週のことばからあなたに言われますか？

具体的にはどうしますか？

今週は3/3グループと会いましたか？どうだった？

今週、あなたは誰かをモデル化したり、新しい3/3グループを始めるのを手伝ったりしましたか？詳細を共有します。私のキリストとの散歩を妨げている何かを見ますか？

今週、福音を伝える機会がありましたか？詳細を共有します。1~3分の証と福音を今すぐ練習してください。

来週誰をグループに招待できますか？グループが4つ以上の場合、それを乗算します。何が共有されたかについての祈りで締めくくります。

説明責任に関する質問 - 目録 2

先週の読書からのあなたの洞察は、あなたがどのように考え、生きる方法を形作りましたか？

先週から誰に洞察を伝えましたか、それはどのように受け取られましたか？

仕事で神をどのように見ましたか？

あなたは今週、あなたの言葉と行動の両方でイエス・キリストの偉大さについて証をしましたか？

性的に魅力的な素材にさらされたり、不適切な性的思考を楽しませることができましたか？

お金の使用における神の所有権を認めましたか？

あなたは何かを切望しましたか？

あなたの言葉で誰かの評判や感情を傷つけましたか？

あなたは言葉や行動が不正であるか、誇張されていますか？

あなたは中毒性のある（または怠惰な、または規律のない）行動をしましたか？

あなたは衣服、友人、仕事、または所有物の奴隷になりましたか？

あなたは誰かを許すことに失敗しましたか？



あなたが直面している心配や不安は何ですか？
文句を言ったり、不平を言ったりしましたか？
感謝の気持ちを維持しましたか？
重要な関係を尊重し、理解し、寛大でしたか？
考え、言葉、行動のどのような誘惑に直面し、どのように対応しましたか？
他の人、特に信者に仕えたり祝福したりする機会をどのように取りましたか？
祈りに対する具体的な答えを見ましたか？
今週の読書は終わりましたか？

セッション 02

このセッションでは、グループは神の王国における生産者と消費者の違いを学びます。また、弟子を増やすための2つの簡単なツールを学び、練習します。

祈りのサイクル

祈りのサイクルは、祈りを実践するためのシンプルなツールです。自分で使用したり、フォロワーと共有したりできます。わずか12ステップ-各5分-この祈りのサイクルは、聖書が私たちに祈るように教える12の方法を案内します。最後に、あなたは1時間祈ったでしょう。



賞賛：主を賛美することで祈りの時間を始めましょう。今あなたの心にあることを彼に賛美しなさい。過去1週間にあなたの人生で彼が成し遂げた1つの特別なことを彼にほめたたえます。あなたの家族への彼の良さのために彼をたたえなさい。

待つ：主を待つ時間を過ごしましょう。沈黙し、彼にあなたの考えをまとめさせてください。

告白する：聖霊に、あなたの人生の中で不快に思われるかもしれないことを示すように頼んでください。間違っている態度やあなたがしている特定の行為を指摘するように彼に頼む

まだ告白の祈りをしていません。今、あなたが清められるように、それを主に告白しなさい。

単語を読む：詩篇、預言者、新約聖書にある祈りの節を読んで時間を過ごしましょう。

尋ねる：自分に代わってリクエストを行います。

インターセッション：他の人に代わってリクエストを行います。

言葉を祈る：特定の箇所を祈ります。聖書の祈りだけでなく、多くの詩篇もこの目的に適しています。

感謝：家族や教会のために、人生の中で主に感謝します。

歌う：賛美や崇拜の歌、または別の賛美歌や精神的な歌を歌います。

瞑想：主にあなたに話しかけるように頼んでください。ペンと紙を用意して、彼から与えられた印象を記録します。

聞く：読んだこと、祈ったこと、歌ったことをマージして、主がどのようにまとめてあなたに語りかけるかを見てください。

賛美：あなたが彼と過ごした時間と彼があなたに与えた印象のために主を賛美してください。彼の栄光の特質のために彼をたたえなさい。

活動[60分] - 祈りのサイクルの演習を個別に行うことにより、次の60分間を祈りの中で過ごします。グループが戻って再接続する時間を設定します。皆が静かに祈る場所を見つけてグループに戻るために、数分余分に待つようにしてください。

100のリスト

あなたは自分の関係を自分が責任を持つものだと思ったことはありますか？ 100のリストは、あなたがあなたの関係にもっと責任を持つのを助けるシンプルなツールです。

神は私たちに「行って弟子を作る」ために必要な関係をすでに与えてくださいました。これらは、私たちの家族、友人、隣人、同僚、クラスメートです。神がすでに私たちの生活に入れてくださった人々の良き管理者であることは、弟子を増やすための素晴らしい第一歩です。そして、リストを作成するという簡単なステップから始めることができます。

アクティビティ[30分]-次のフォームを使用して、グループ内のすべての人に30分以内に関係リストに記入してもらいます。各行に名前を書き留めてから、その人の霊的状态を「弟子」[あなたがすでにイエスの信者であると信じている人]、「信じられない人[イエスの信者ではないと信じている人]」または「不明」のいずれかとしてマークします。

リストを完成する前に誰かが時間切れになった場合、後で終了することができます。



覚えておいてください-あなたの100のリストの人々はあなたが連絡する方法を知っている人でなければならず、あなたは継続的または長期的なつながりを持っています。



100のリスト

- | | | | |
|-----------------|-----------------------------|------------------------------|---|
| 1. ジョン・ドウ _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input checked="" type="checkbox"/> わからない |
| 1. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 2. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 3. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 4. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 5. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 6. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 7. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 8. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 9. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 10. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 11. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 12. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 13. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 14. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 15. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 16. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 17. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 18. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 19. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 20. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 21. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 22. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 23. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 24. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 25. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 26. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 27. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 28. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 29. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 30. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |
| 31. _____ | <input type="checkbox"/> 弟子 | <input type="checkbox"/> 不信者 | <input type="checkbox"/> わからない |



- | | | | | | | |
|-----------|--------------------------|----|--------------------------|-----|--------------------------|-------|
| 32. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 33. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 34. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 35. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 36. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 37. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 38. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 39. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 40. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 41. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 42. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 43. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 44. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 45. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 46. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 47. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 48. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 49. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 50. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 51. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 52. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 53. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 54. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 55. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 56. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 57. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 58. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 59. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 60. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 61. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 62. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 63. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 64. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 65. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |

- | | | | | | | |
|------------|--------------------------|----|--------------------------|-----|--------------------------|-------|
| 66. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 67. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 68. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 69. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 70. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 71. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 72. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 73. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 74. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 75. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 76. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 77. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 78. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 79. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 80. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 81. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 82. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 83. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 84. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 85. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 86. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 87. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 88. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 89. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 90. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 91. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 92. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 93. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 94. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 95. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 96. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 97. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 98. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 99. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |
| 100. _____ | <input type="checkbox"/> | 弟子 | <input type="checkbox"/> | 不信者 | <input type="checkbox"/> | わからない |



セッション 03

このセッションでは、神の霊的な経済がどのように働き、神が既に与えられたものに忠実な人々にもっと投資するかを学びます。また、創造から裁き、バプテスマまで、神の物語を分かち合う弟子たちを作るための2つのツールも学びます。

神の物語[福音]

イエスは言われました-「聖霊があなたに臨むとき、あなたは力を受けるでしょう。そして、あなたは私の証人となり、エルサレム、ユダヤ全土、サマリア、そして地球の果てに至るまで、私について人々に話します。」.

イエスは信者をととても信じていました。それから彼はそれをするために世界中にそれらを送りました。今、彼は私たちを送っています。

神の物語を伝えるための「最善の方法」は1つもありません。すべての弟子は、聖書に忠実であり、彼らが共有している聴衆とつながる方法で神の物語を話すことを学ぶ必要があります。

神の物語-判断への創造

神の神のニュースを共有する方法の1つは、人類の始まりからこの時代の終わりまで、神の物語を創造から判断まで伝えることです。

このようにして神の物語を語る時、私たちはそれを長く、短く、詳細に、または広い範囲のストロークにすることができますが、常に聞く人の文化に関連しています。

さまざまな文化や世界観にわたって彼の物語を語るのを助けるために、学習と指導を容易にする手の動きを使用することもできます。

これが神の良いたよりの話です

初めに、神は全世界とその中のすべてを造られました。彼は最初の男と最初の女性を作成しました。彼はそれらを美しい庭に置いた。彼は彼らを彼の家族の一部にして、彼らと密接な関係を持っていました。彼はそれらを作成しました 永遠に生きる。死というものはありませんでした。

この完璧な場所でさえ、人は神に反抗し、罪と苦しみを世界にもたらしました。神は庭から男を追放した。人と神との関係は壊れました。今、人間は死に直面する必要があります。

“「何百年もの間、神はメッセンジャーを世界に送り続けてきました。彼らは人に彼の罪を思い出させたが、神の忠実さとプロミスについても救い主を世界。救い主は神と人間の密接な関

係を回復します。救い主は死から人を救い出しました。救い主は永遠の命を与え、永遠に人と共にいるでしょう。

“神はわたしたちをととても愛しておられるので、時が来たとき、御子を世に送って、その救い主としてくださったのです。

“イエスは神の御子でした。神は乙女から世に生まれました。彼は完璧な人生を送った。彼は決して罪を犯しませんでした。イエスは人々に神について教えました。彼は彼の偉大な力を示す多くの奇跡を行いました。イエスは多くの悪魔を追い出した。イエスは多くの人々を癒した。彼は盲人が見るのを助けた。イエスは耳の聞こえない人が再び聞くのを助けた。イエスは再び不自由な散歩を助けた。イエスは死者を育てました。

“多くの宗教指導者たちは脅され、イエスの嫉妬心を抱いていました。彼らは彼が殺されることを望んだ。イエスは決して罪を犯さなかったため、イエスは死ぬ必要はありませんでした。しかし、彼は私たち全員の犠牲として死ぬことを選びました。彼の痛みを伴う死は人類の罪を覆い隠しました。この後、イエスは墓に葬られました。

“神はイエスの犠牲を認め、それを受け入れました。神は3日目にイエスを死者から上げてイエスの犠牲を受け入れてくださった

神がイエスを死からよみがえらせたことと心に信じ、主を私たちの支配者であり王であると認めると、私たちは救われます。信者として私たちは罪深い生き方から離れ、イエスの名によってバプテスマを受け、水に埋もれ、私たちの古い命に死に、そしてイエスが死からよみがえられたときに水から引き上げられ、新しい人生を生きる彼。神は私たちのすべての罪を赦し、聖霊を私たちの内に住まわせ、私たちが神に従うことを可能にし、私たちが再び彼の家族に連れ戻すことを可能にします。

“「イエスが死から立ち上がったとき、彼は地上で40日間を過ごされました。イエスは彼の信者にあちこちに行って、世界中の人々に彼の救いの良い知らせを伝えることを教えました。

“「イエスは言った-行き、すべての国の弟子をつくり、彼らを父の名によってバプテスマし、「息子と聖霊。そして私が命じたすべてのように彼らに教える。私はいつもあなたと一緒にいます-この時代の終わりまでも。イエスはその後、彼らの目の前で天国に引き上げられました。

ある日、イエスは彼が去ったのと同じ方法で再び来ます。彼は彼を愛していなかったし、彼に従わなかった人を永遠に罰します。主は、主に従った人々を永遠に受け取り、報いされます。私たちは新しい天国と新しい地球で永遠に彼と一緒に暮らします。

“イエスが私の罪のためになされた犠牲を信じて受けました。彼は私を掃除し、神の家族の一員として私を回復しました。神は私を愛し、私は神を愛し、私は彼の王国で永遠に神と一緒に暮らします。

“神はあなたを愛し、あなたにもこの贈り物を受け取ってほしいと思っています。今すぐやりたいの？”

アクティビティ [45分] - 2人または3人のグループに分かれ、次の45分間を練習して、神の物語を語ります。「不信者」または「不明」としてマークした100人のリストから5人を選択します。誰かがその5人のそれぞれのふりをして、その特定の人にとって理にかなっていると思う方法で、神の物語を話すことを練習してもらいます。

クリエーショントウジャッジメントストーリーを使用するか、共有する他の方法を考えてみてください。練習したら、切り替えます。リストにある他の5人のふりをする。完了すると、神の物語を共有する準備が整います。

洗礼

イエスは言われました- 「行って、すべての国の弟子を作り、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを施してください…」

バプテスマ-または元のギリシャ語のバプティゾ-は、布を染めたときに色が染み込んで変形するように、びしょぬれになったり水に沈んだりすることを意味します。バプテスマは、イエスのイメージに染み込んだ私たちの新しい人生の絵であり、神に従順に変容します。それは、イエスが私たちの罪のために死んだのと同じように、私たちの罪による死の写真です。イエスが埋葬されたのと同じように、私たちの古い生き方の埋葬。イエスが復活して今日も生きているのと同じように、キリストの新しい人生の再生。

これまでに誰かにバプテスマを施したことがないのなら、それは威圧的に見えるかもしれませんが、威圧的べきではありません。簡単な手順を次に示します。

1. 新しい弟子が水没するのに十分な深さの水を見つけます。池、川、湖、または海です。それは浴槽か水を集めるための別の方法かもしれません。
2. 弟子が片方の手で片手を握り、もう片方の手で背中を支えます。
3. このような2つの質問をして、彼らの決定を確実に理解してもらいます。

「あなたは主であり救い主であるイエス・キリストを受けましたか？」

「あなたは一生、あなたの王として彼に従い、奉仕しますか？」

4. 両方に対して「はい」と答えた場合は、次のように言います。
「あなたは主イエスへの信仰を公言したので、私は今、父、子、聖霊の名であなたにバプテスマを授けます。」

5. 水の中にそれらを下げ、完全に水没し、それらを上げる

おめでとう！あなたはイエスの新しい信者-天国の新しい市民-生きている神の新しい子供にバプテスマを授けました。お祝いの時間です！

重要なお知らせ- あなたのグループはセッション04で主の晩餐を祝います。必需品を忘れないでください [パンとワイン/ジュース]。

セッション04

このセッションでは、神の計画がどのようにすべての信者が増殖するかを学びます！最も忠実なフォロワーが、最も可能性の低い場所から来ていることもあります。そして、他の人を神の家族に招待するための別の優れたツールが、私たちの物語を話すのと同じくらい簡単であることを学びます。

3分間の証言

イエスは彼の追隨者たちに言った-「あなたはこれらのことの証人です。

イエスの追隨者として、私たちも「目撃者」です。イエスが私たちの生活に与えた影響について「証し」をしています。神との関係についてのあなたの物語は、あなたの証と呼ばれます。誰もが物語を持っています。証を共有することは、あなたの証を実践するチャンスです。

ストーリーを形作る方法は無限にあります。ここでは、うまくいくと思われる方法をいくつか紹介します。

- **簡単なステートメント** - イエスに従うことを選んだ理由についての簡単な説明を共有できます。これは真新しい信者にとってうまくいきます
- **前後** - あなたは、あなたの「前」と「後」の物語を共有することができます - あなたがイエスを知る前にあなたの人生がどのようなものであったか、そしてあなたの人生は今のどのようなものであるか。シンプルでパワフル。
- **とっしよに、せず** - あなたはあなたの'と'と'せず'の物語を共有することができます - あなたの人生は「イエスと」のようであり、それは「彼なしで」のようになります。このバージョンの物語は、あなたが幼い頃にあなたの信仰を深めた場合に適しています。

ストーリーを共有する場合、それを3つの部分からなるプロセスの一部として考えると役立ちます。

- **彼らの物語** - 話している相手に、彼らの霊的な旅について話してもらう。
- **あなたの物語** - 次に、彼らの経験に基づいて形作られたあなたの証を共有します。
- **神の物語** - 最後に、彼らの世界観、価値観、優先事項につながる方法で神の物語を共有します

証言は、長引いたり、影響を与えるために多くの詳細を共有したりする必要はありません。実際、ストーリーを3分程度に保つと、質問やより深い会話に時間をかけることができます。



始める方法について心配している場合は、シンプルにしてください。神はあなたの物語を使って人々を変えることができますが、あなたがそれを伝えているのは覚えておいてください

アクティビティ[45分] - 2人または3人のグループに分かれ、次の45分間を練習して、あなたの証言を語ります。「不信者」または「不明」としてマークした100人のリストから5人を選択します。その5人一人のふりをして、その人に意味があると思う方法であなたの証を实践する人もいます。

上記のパターンのいずれか、または共有しているパターンに適していると思われる他の方法を使用できます。練習したら、切り替えます。リストにある他の5人のふりをする。終了するまでに、約3分以内に証言を伝えることができるはずです。

主の晩餐

イエスは言った - "私は天から降りてきた生きているパンです。このパンを食べる人は誰でも永遠に生き続けるでしょう。このパンは私の肉であり、私は世界の命のために与えます。

聖体拝領または「主の晩餐」は、イエスとの親密なつながりと継続的な関係を祝う方法です。祝う簡単な方法は次のとおりです --

イエスの信者として集まったら、静かに瞑想し、静かに自分の罪を考え、告白します。準備ができたなら、聖書のこの箇所を誰かに読んでもらいます --

なぜなら、以前あなたがたに伝えたとおり、聖餐式について、主ご自身がこう言われたからです。すなわち、ユダが主イエスを裏切った日の夜、主イエスはパンを取り、神に感謝の祈りをささげてから、ちぎって弟子たちに与え、こう言われました。「取って食べなさい。これは、あなたがたのために裂かれる、わたしの体です。わたしを思い出すために、このようにして食べなさい。」

コリント人への手紙 I 11:23-24

グループのために取っておいたパンを配って食べなさい。続けて読む

夕食の後、同じように杯を取って言われました。「この杯は、神とあなたがたとの間の新しい契約です。この契約は、わたしの血によって立てられ、効力を発します。これを飲むたびに、わたしを思い出すため、このようにしなさい。」

コリント人への手紙 I 11:25

グループのために取っておいたジュースやワインをシェアして、飲んでください。読み終える--

「ですから、あなたがたは、このパンを食べ、杯を飲むたびに、「主は私たちのために死んでくださった」という主の死の意味を、くり返し告白するわけです。主が再び来られる時まで続けなさい」

コリント人への手紙 I 11:26

祈りと歌で祝います。あなたは主の晩餐でそれを分かち合いました。あなたは神のもの、神はあなたのものです。

アクティビティ [10分] - グループで主の晩餐を祝う次の10分間を過ごす

セッション05

このセッションでは、祈りの歩行がイエスのために近所を準備するための強力な方法である方法を学び、途中で新しい弟子に会って新しい弟子を作るのに役立つ祈りのためのシンプルだが強力なパターンを学びます。

祈りのウォーキング

神の言葉は、私たちは「すべての人々、王、権威のあるすべての人々に、嘆願、祈り、執り成し、感謝の意を捧げる必要がある」と述べています。これは良いことであり、救い主である神を喜ばせます。”

祈りのウォーキングは、他の人のために祈るという神の命令に従う簡単な方法です。歩きながら神様に祈るのです。

私たちは目を閉じて頭を下げるのではなく、私たちの周りがあるニーズに目を開いたままにし、神に介入するように謙虚に求めるように心を下げます。

2、3人の小さなグループで祈りの散歩をするか、一人で祈りの散歩をすることができます。

グループで参加する場合は、みんなに大声で祈ってもらい、皆が見ているものと神が心にもたらす必要について、神と話し合しましょう。一人で行く場合-一人で静かに祈り、途中で会った人と祈るときは大声で祈ってみてください。

祈りの散歩中に何を祈ればよいかを知るための4つの方法を次に示します。

観察 - 何が見えますか？ 庭で子供用のおもちゃを見ると、近所の子供たち、家族、または地域の学校のために祈るように求められる場合があります。

研究 - あなたは何を知っていますか？ 近所のことを読んだことがあれば、そこに住んでいる人たちについて何か知っているかもしれません。これらのことについて祈り、神に行動するように頼んでください。

啓示 - 聖霊はあなたの心を揺さぶるか、特定の必要性や祈りの領域についての考えを思い起こさせるかもしれません。聞いて、祈って！

聖書 - あなたはあなたの散歩に備えて神の言葉の一部を読んだかもしれません、またはあなたが歩くとき、聖霊は聖書を思い起こさせるかもしれません。 その一節とそれがその地域の人々にどのように影響するかについて祈る。

祈りの散歩中に注力できる5つの影響領域は次のとおりです:

政府 - 裁判所、委員会の建物、法執行機関などの政府機関を探して祈ります。地域の保護、正義、リーダーの敬虔な知恵を祈る。

ビジネスと商業 - 金融街やショッピングエリアなどの商業センターを探して祈ります。正しい投資と資源の管理を祈ってください。経済的な正義と機会、そして人々を利益より優先する寛大で敬虔な寄付者のために祈る。

教育 - 学校や管理棟、職業訓練センター、コミュニティカレッジや大学などの教育センターを探して祈ります。正しい教育者が神の真実を教え、生徒の心を守るように祈ってください。嘘や混乱を助長するあらゆる努力に神が介入するように。これらの場所が仕え、導く心のある賢い市民を送り出すことを祈る。

コミュニケーション - ラジオ局、テレビ局、新聞社などのコミュニケーションセンターを探して祈ってください。神の物語と彼の追従者たちの証が街中そして世界中に広まるように祈ってください。彼のメッセージが彼の媒体を通して彼の群衆に伝えられ、神の人々がどこにでも神の働きを見られるように。

スピリチュアリティ - 教会の建物、モスク、寺院などのスピリチュアルセンターを探して祈ります。すべての霊的探求者がイエスに平安と安らぎを見出し、偽りの宗教に気を取られたり混乱したりしないように祈る。

アクティビティ [60-90分] - 2人または3人のグループに分かれて、コミュニティに出かけて祈りのウォーキングを練習します。場所の選択は、現在のセッションから離れたり、目的地を祈って計画するのと同じくらい簡単です。神様が導いてくださったら、この活動に60~90分を費やすことを計画してください。

注意 - 必ずB.L.E.S.S.を学び、実践してくださいあなたが行く前に下の祈り。

B.L.E.S.S. 祈り

最後に、祈りの散歩中に会った人々のために祈ることができる5つの方法を次に示します。

歩いて祈るときは、機会に注意し、途中で会った個人やグループのために祈るように、神の霊の促しに耳を傾けてください。

私たちはこのコミュニティのために祈っています。特にあなたのために祈ることができるものはありますか?」または、「私はこの地域のために祈っています。特に私たちが祈るべきことを何か知っていますか?」彼らの反応を聞いた後、あなたは彼ら自身のニーズについて尋ねることができます。彼らが分かち合ったら、すぐに彼らのために祈ってください。主が



導かれるなら、あなたは他の必要についても祈ることができます。

B.L.E.S.S.という単語を使用します。あなたが祈ることができる5つの異なる方法を思い出すのを助けるために：

- 体 [健康]
- 労働 [仕事と財政]
- 感情の [士気]
- ソーシャル [関係]
- 精神的な [神をもっと知り、愛する]

ほとんどの場合、人々はあなたが祈ることを気に感謝しています

その人がクリスチャンではない場合、あなたの祈りは霊的な会話への扉を開き、あなたの物語と神の物語を共有する機会を開くかもしれません。彼らを聖書研究の一部に招待したり、家でホストしたりすることもできます。

その人がクリスチャンである場合、あなたは彼らにあなたの祈りの散歩に参加するように彼らを招待するか、彼らに祈りの散歩ができる方法を彼らに訓練し、影響力のある地域や **B.L.E.S.S.** 神の家族をさらに成長させるための祈り

アクティビティ [15分] - 2つまたは3つのグループに分かれ、次の15分間で**B.L.E.S.S.**の練習をします。祈り。 **B.L.E.S.S.**の5つの領域を祈る練習をする 誰かのための祈りと、 **B.L.E.S.S.**。を理解して使用するよう他の人を訓練する方法を練習する 祈りも。

セッション06

このセッションでは、神が忠実な信者をどのように使用しているかを学びます。彼らがまったく新しいものであったとしても、何年も知識と訓練を受けて従わないだけの信者よりもはるかに多くです。そして、弟子たちがさらに速く成長するのに役立つ、会う方法を最初に見ていきます。

3/3グループ形式

イエス様は言われました-- 「私の名前で2、3人が集まったところで、私は彼らの真っ只中にいます。

これは強力な約束であり、イエスのすべての信者が利用すべき約束です。しかし、あなたがグループで集まるとき、あなたはどのようにあなたの時間を過ごすべきですか？

3/3グループは、時間を3つの部分に分けて、イエスが命じる最も重要なことのいくつかを実践できるグループです。

仕組みは次のとおりです

ルックバック [あなたの時間の1/3]

ケアと祈り— 時間をかけて各人に感謝の気持ちを伝えてください。次に、それぞれが苦勞していることを共有する必要があります。彼らが共有するアイテムについて彼らのために彼らに正しい祈りをするように人にしてもらいます。誰かがもっと注意が必要なことに苦勞している場合は、その人の世話をします。

ビジョン：一緒に歌う時間を過ごし、神を愛するテーマに歌詞を結びつけ、イエスを他の人と共有する、新しいグループを始める、他の人が同じことをするのを助けるというテーマに結び付けます。あるいは、人々はこれらのテーマを伝える聖書の一節を共有することができます

チェックイン：先週から書き留めたコミットメントに関して、各自がどのように行動したかを共有してもらいます：

1. 学んだことをどのように実践しましたか？
2. 学んだことで誰を訓練したの？
3. 誰とあなたの物語または神の物語を共有しましたか？



コミットメントを実行するのを忘れた、または実行する機会がなかった場合は、前週のコミットメントを今週のコミットメントに追加する必要があります。誰かが単に神からはっきりと聞いた事柄に従うことを拒否した場合、それは教会の規律の問題として扱われるべきです。

進行状況 [あなたの時間の1/3]

祈る：神と簡単かつ簡潔に話します。神にこの一節を教えるように頼んでください。

読んで話し合う：今週の一節を読んでください。以下の質問について話し合います：

1. この一節について、何が好きでしたか？
2. この一節について、難しいことや理解しにくいことは何ですか。今週の一節をもう一度読んでください。
3. この箇所から人々について何を学ぶことができますか？
4. この箇所から神について何を学ぶことができますか？

楽しみにして[時間の1/3]

従う。列車。共有。：静かな祈りの中で少なくとも5分かかります。グループの全員に、聖霊がこれらの質問に答える方法を示し、約束をするように祈らせる。誰もが十分な情報と責任を持つ人々のために祈ることができるように、コミットメントを書き留める必要があります。彼らは毎週すべての質問に関連するものを聞くわけではありません。彼らは神からそれを聞いたかどうかかわからない応答を共有する場合に注意する必要がありますが、その場合、責任は別のレベルで処理されるため、彼らは良い考えかもしれないと思います。

5. この箇所をどのように適用し、それに従いますか？
6. この一節について誰を訓練または共有しますか？
7. 神は私に今週誰と私の話[証]および/または神の物語を分かち合うことを望んでいますか？

練習：2つまたは3つのグループで、質問5、6、または7.たとえば、難しい会話をロールプレイしたり、誘惑に直面したりします。今日の一節を教える練習をするか、福音を伝える練習をします。

神と話す：同じ2人か3人のグループで、すべてのメンバーが個別に祈る。今週イエスについて耳を傾ける人々の心を準備するよう神に求めなさい。あなたの約束に従うための力と知恵を与えるように神に頼んでください。これが会議の結論です。

皆が終わったら、主の晩餐を共有するか、一緒に食事をします。

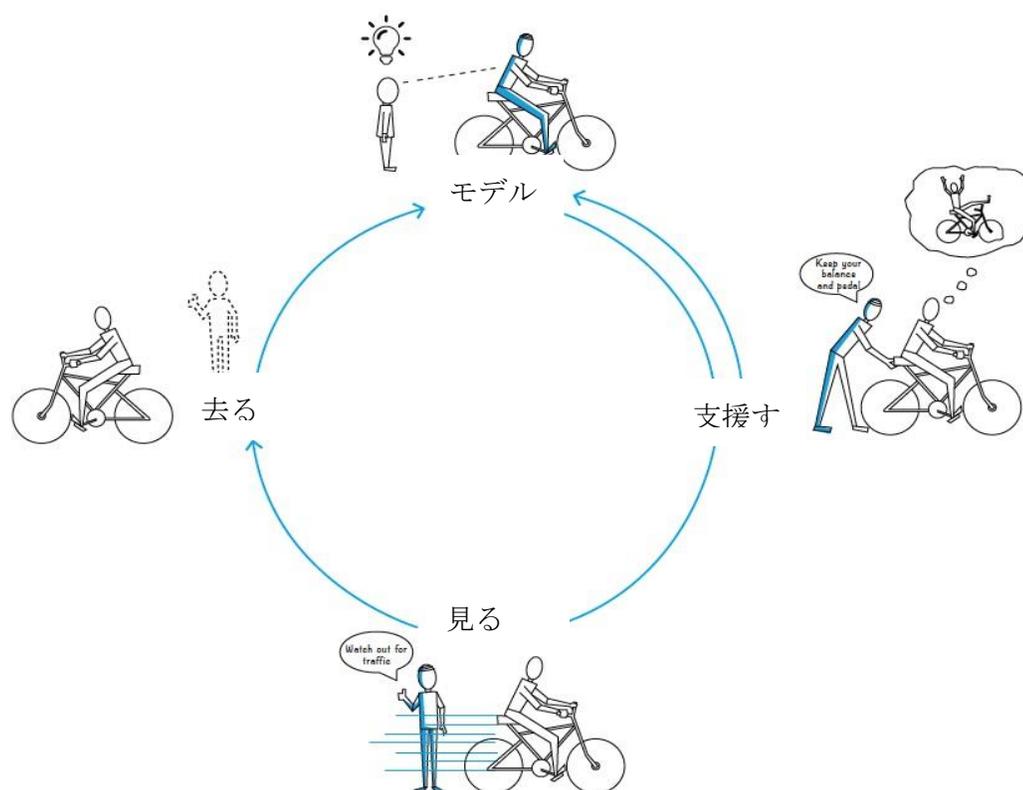
注意 - 3/3グループがガイドブックの付録に学習できる一連の推奨される一連のパッセージがあります。

セッション07

このセッションでは、弟子が1人から多くの人に移り、ミッションを運動に変えるのに役立つトレーニングサイクルを学びます。また、3/3グループ形式を練習し、出会い方が掛け方どのように影響するかを学びます。

トレーニングサイクル

トレーニングサイクルはモデル、アシスト、ウォッチ、および脱退であり、次のように機能します。



モデル - モデリングは、プラクティスまたはツールの例を提供するだけです。トレーニングサイクルの最も短い部分です。通常、これは一度だけ実行する必要があります。それは単に、実践やツールが存在するという認識を生み出し、それがどのように見えるかの一般的な考えを与えることです。繰り返しモデリングすることは、誰かに装備させる効果的な方法ではありません。彼らは自分でスキルを試すことを許可される必要があります。

子供が誰かが自転車に乗っているのを見たとき、それはモデル段階です。

支援する -支援とは、学習者がスキルを練習できるようにすることです。これには、モデリング段階よりも時間がかかります。メンターの側で「手を握る」必要があります。メンターは指導的であり、学習者の指導において積極的な役割を果たす必要があります。このフェーズは、学習者が完全に習熟するまでは続きませんが、スキルの基本を理解するまで続きます。このフェーズが長すぎると、学習者はメンターへの依存を発達させ、完全な能力に進むことはありません。支援フェーズの終わりは、学習者が他の人のためにモデル化を開始することによってマークされるべきです

子供がバランスを保つことを学んでいる間に親が自転車を握っているとき、それがアシストフェーズです。

見る -監視は最も長いフェーズです。それは学習者とのより間接的な接触を伴います。スキルのすべての面で完全な能力を開発しようとしています。最初の2つのフェーズを組み合わせると、10倍以上になることがあります。学習者がスキルを磨くにつれて、メンターとの接触は定期的ではなくなり、臨機応変になります。このフェーズでは、学習者はスキルのパフォーマンスに対して徐々に責任とイニシアチブを取ります。通常、弟子を作る際に、このフェーズの終わりの印は、学習者が彼または彼女がコーチしている人を通してスキルを第4世代にうまく受け継いだときです。

親が子供が自転車に乗るのを観察し、監視なしで乗るのに十分なスキルと知識があることを確認しているとき、これがウォッチフェーズです。

去る -去ることは、学習者がメンターの仲間になるときの一種の卒業です。学習者とメンターが同じネットワークにいる場合、定期的な連絡とピアメンタリングが引き続き行われる場合があります。

親が子供を解放して完全に監視されていない自転車に乗るとき、それはLEAVEフェーズです。

3/3グループ形式の練習

アクティビティ [90分]-次の90分間で、グループ全体で3/3グループフォーマットセクションのパターンを使用して3/3グループフォーマットを練習します（19-20ページ）。

- **想起** -先週のセッションチャレンジを使って「忠実さ」を実践する
- **進行状況** -マルコの福音書 5：1～20をグループの読書の節として使用し、質問1～4に答える
- **楽しみにして** -質問5、6、7を使用して、従う方法、訓練する方法、共有する方法を開発する

覚えて -各セクションは、練習時間の約1/3 [または30分]かかりま

セッション08

このセッションでは、リーダーシップセルがフォロワーを一生のうちにリーダーになるために短時間で準備する方法を学びます。他人に仕えることがイエスのリーダーシップの戦略であることを学びます。また、3/3グループとして練習する時間を費やします。

リーダーシップ細胞

リーダーシップセルは3/3グループであり、限られた所定の期間のみ開催されます（この9セッションズメトレーニングコースのように）。目的は、グループの人々が外に出て自分のグループを確立するか、トレーニング期間の終わりに別のリーダーシップセルを確立できるようにすることです。

このアプローチは、いくつかの状況で使用できます。遊牧民、学生などの移動人口セグメントで使用できます。すでにクリスチャンであるが、何らかの理由で継続的なグループを形成することが適切ではなく、訓練を受ける必要がある場合に使用できます。独自のグループを開始します。また、多数の人々が同時に信仰するようになり、グレイテストブレッシングアプローチまたは同様のアプローチで個別に最初のフォローアップを行う十分な時間や機会がない場合にも使用できます。

もう一度3/3グループ形式を練習する

アクティビティ [90分]-次の90分間で、グループ全体で3/3グループフォーマットセクションのパターンを使用して3/3グループフォーマットを練習します（19-20ページ）。

今回：

- **想起** -最後のセッションの「従う、「トレーニング」、共有」の課題を使用して、相互にチェックインする。
- **進行状況** -使徒の働き 2：42-47 をグループの読書として使用し、質問1-4に答える。
- **楽しみにして** -使用する5、6、7を使用して、従う方法、訓練する方法、共有する方法を開発する。

セッション全体を通してグループのリーダーを交代させ、誰もが指導、祈り、質問をする機会を持つようにします。何がうまくいっているか、少し練習すれば何が良くなるか、そしてグループの各メンバーがさらに成長するための良い次のステップは何かを互いに励まし、指導します。

覚えて -各セクションは、練習時間の約1/3 [または30分]かかります。



セッション09

このセッションでは、線形パターンが王国の成長を抑制する方法と、ノンシーケンシャルな考え方が弟子を増やすのにどのように役立つかを学びます。弟子を作るのにどれだけ時間がかかるか、ペースを速める方法を学びます。イエスの信者がどのように2つの教会の一部となり、忠実で精神

3か月プラン

基本的な弟子作りの道具を紹介されたので、祈って、神に次の3ヶ月で何をしたらいいのかを具体的に尋ねる時間を取ってください。神の話聞いて時間を過ごした場合、次の計画を記入してください。トレーニングパートナーと計画を共有し、1、2、3、4、6、8、12週間後に確認するフォローアップアカウントビリティスケジュールを設定します。

私の物語[証]と神の物語[福音]を次の個人と共有します。私と一緒に説明責任グループを始めるために次の人々を招待します：

以下の人々に、自分たちの説明責任グループを開始し、その方法を訓練するように挑戦します：

私と一緒に3/3グループを始めるために、次の人々を招待します。

私は自分の3/3グループを作るために人々のこのグループを招待し、訓練します：次の人々を3/3の希望または発見グループに参加するように招待します[付録を参照]：招待します私と一緒に祈りのウォーキングに参加する以下の人々：

私は彼らの物語と神の物語を共有し、彼らのリレーショナルネットワーク内の100人のリストを作るために、次の人々を装備します：

私は祈りのサイクルツール時折を使用するために次の人々に挑戦します：私は毎回祈りのサイ

クルツールを使用します_____ [日/週/月].

私は毎にの_____ [日/週/月]を「祈りの散歩」します

私は次の人々を私が導くリーダーシップ・セルの一員として招待します。私は次の人々に Zúmeレーニングコースを学ぶよう奨励します: その他の献身:



高度なトレーニング

セッション 10

この高度なトレーニングセッションでは、クイックチェックリスト評価でコーチングの強みを平準化する方法について説明します。ネットワークのリーダーシップは、成長する小さな教会のグループが協力してさらに多くのことを達成することを可能にする方法を学びます。そして、リーダーを全く新しいレベルの成長に引き上げるピア・メンタリング・グループを開発する方法を学びます。

コーチングチェックリスト

コーチングチェックリストは、掛け合う弟子を作る際に、自分の強みや脆弱性をすばやく評価するための強力なツールです。また、他のユーザーを支援するために使用できる強力なツールでもあり、他のユーザーもあなたを助けるために使用できます。

このクイック [5 分以下] 自己評価を行うには、次の手順を実行します。

- **ステップ 1** - チェックリストの左端の列にある弟子トレーニングツールを読む。
- **ステップ 2** - 次の方法を使用して、トレーニング ツールのそれぞれをマークします。
 - あなたが知らないか、ツールを理解していない場合 - 黒列をチェック
 - よく知っているが、ツールについてまだわからない場合は、赤い列をチェックします。
 - あなたが理解し、ツールの基本を訓練することができる場合 - 黄色の列をチェック
 - 自信を持って、効果的にツールを訓練することができる場合 - 緑列をチェック

覚えておいてください - あなたの Zúme コーチおよび/またはあなたのトレーニングパートナーまたは他のメンターとあなたのコーチングチェックリストの結果を共有してください。コーチやメンターの支援をしている場合は、このツールを共有して、注意とトレーニングが必要な分野を評価してください。

コーチングチェックリスト

- 黒い:** 新しい情報で訓練する
そして理解の確かめなさい。
- 赤い:** 彼らは基本を持っているまで停止し、それらと一緒に滞在。
- 黄色い:** 一貫した能力に気を付けなさい。
- 緑:** 先に行くとそれらを残すそして、開発するために他の人に罰金を科す

訓練ツール

モデル	支援する	見る	去る
知らないこと	熟練していない	有能	熟練
指導者一の役割			
メンターは指示を与えますと情報	メンターは方向性と支援をあげます	メンターは、支援と励ましをあげます	メンターは更新をもらいます
計画の作成方法			
メンターが決定	メンターやメンティーが議論します. メンタが決定します	メンターやメンティー議論しますメンティーが決定します	メンティーが決定します
アヒルの子の弟子			
あなたの話をする[証]			
神の物語を語る[福音]			
関係の管理-100のリスト			
ペース			
非連続省			
3/3グループ形式			
シンプルな教会 - 神を愛する/他の人、弟子を作る			
二つの教会の一部であること			
トレーニング周期			
説明責任グループ			
自己給餌:			
毎日単語を読む[従う]			
祈り-トークとリスン[祈りのサイクル]			
ボディライフ-フェロシップ[互いの]			
害と苦しみ			
王国がどこにないかを見る目			
平和の人を探して [Mt. 10 Lk. 10]			
祈りの歩行			
教会であること:			
フェロシップ[一緒に食べる、お互いの]			
賛美と礼拝			
聖書[従う、列車]			
イエスについての人々に伝える[共有]			
洗礼			



ピアメンターグループ

イエスは言った - 「私はあなたを与える新しいコマンド：愛互いを。私はあなたを愛してきたように、あなたがお互いを愛する必要があります。あなたがお互いを愛していれば、この誰もが、あなたがわたしの弟子であることを知っているだろう

ピアメンタリンググループは、3/3グループをリードし始めている人々で構成されたグループです。また、3/3形式に従い、お住まいの地域における神の働きの精神的な健康を評価する強力な方法です。

ピア・メンタリング・グループは、イエスの個々の信者、単純な教会、省の組織、あるいは世界中に到達する世界的なシンプルな教会ネットワークを持つリーダー・ツーリーダーメンタリングを使用しています。

ピア・メンタリング・グループの参加者は、イエスのミニストリー戦略に従った客観的な指標を見て、質問をしてフィードバックを行います。これらのセッションは、誰のエゴを膨らませたり、誰かを劣等感させたりするためのものではありません。彼らは指示し、刺激することを意図しています。

次の単純な形式を使用します。

振り返る[あなたの時間の1/3]

最初の3分の1の間に - 基本的な3/3グループと同じように祈りとケアに時間を費やしてください。その後、以前のコミットメントでグループのビジョンと忠実さを見て時間を費やします。

あなたはキリストの中でどのくらいうまく従っていますか?[聖書、祈り、信頼、従順、重要な関係?グループは、前回のセッションからアクションプランを完了しましたか?それらを確認します。

[あなたの時間の1/3] 進行状況

グループに以下の簡単な質問について話し合います

1. 4つのフィールド図の各セクションでの操作方法を教えてください。
2. 何がうまく機能していますか?最大の課題は何ですか?
3. 現在の世代別マップを確認します。
4. 何があなたに挑戦したのか、何が分かりにくいと思いましたか?
5. 神は最近あなたに何を示していますか?
6. 経験豊富なリーダーや他の参加者から質問はありますか?

楽しみにして [あなたの時間の1/3]

グループの全員と一緒に静かな祈りの中で、聖霊にこれらの質問に答える方法を示すように求めます。

7. 次の時間が一緒になる前に、どのような行動計画や目標を実践させてくれるでしょうか。
[4つのフィールドツールを使用して作業に集中する]
8. メンターや他のグループメンバーは、この仕事をどのように助けることができますか?

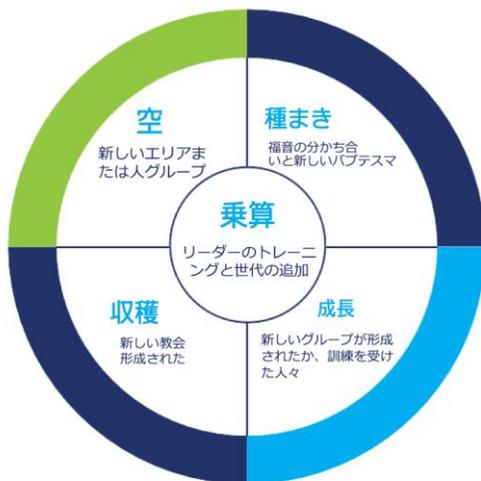
最後に、祈りの中で神と話をするグループとして時間を過ごします。

各メンバーが祈るように祈り、グループが離れて過ごしている間に手を差し伸べるすべての人々の心を神に備えてもらいます。

神はあなたにこのセッションで教えられたことを適用し、従う勇気と力を与えるために祈ります。経験豊富な指導者が若い指導者のために特別に祈る必要がある場合、これはその祈りのための完璧な時間です。

これらのグループは遠く離れて会うことが多いので、主の晩餐を祝ったり、食事を分かち合ったりすることはまずありませんが、健康や家族や友人についてチェックインする時間を確保してください。

4つのフィールド診断図



フィールドの乗算: 忠実な人々のためにフィルタリングし、それらを装備し、再現でそれらを信頼していますか?

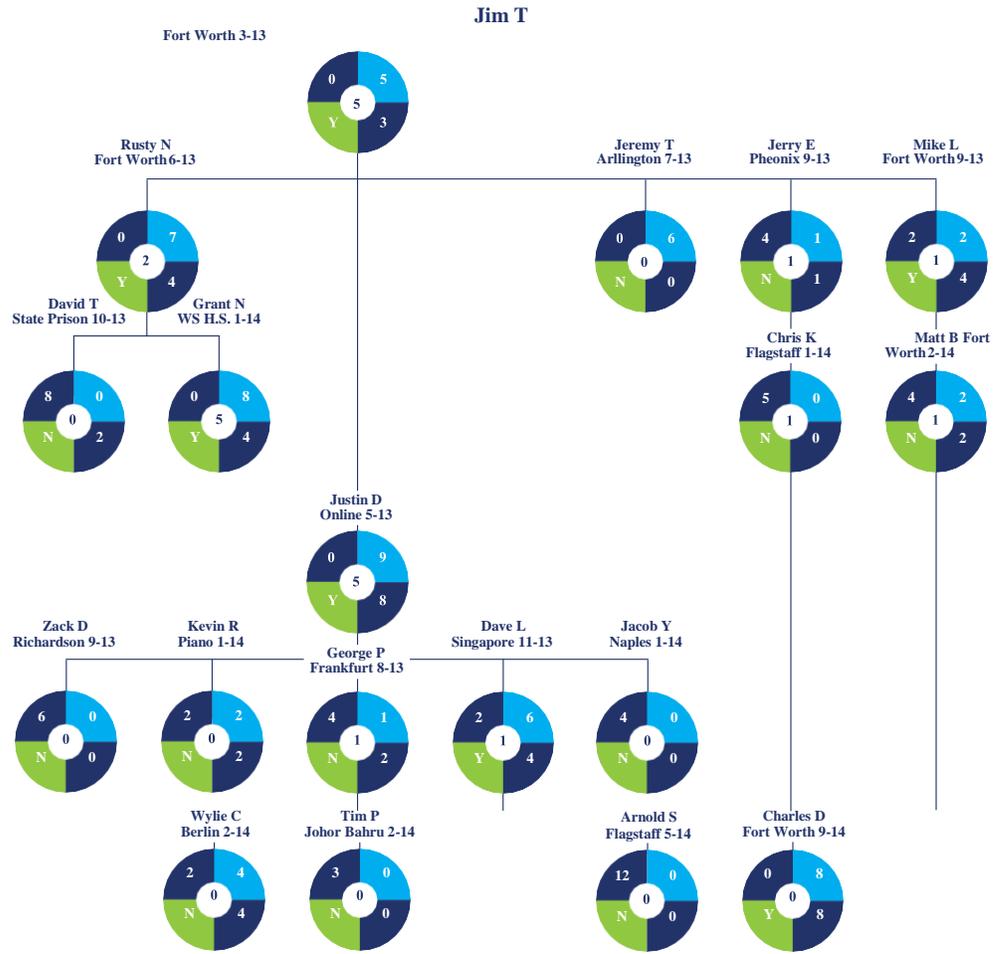
空のフィールド: どこで、誰と一緒に[どのような人々のグループ]あなたは王国を拡張することを計画していますか?

シードフィールド: どこで、誰と王国の良い知らせを分かち合っていますか? どうやってやってるの?

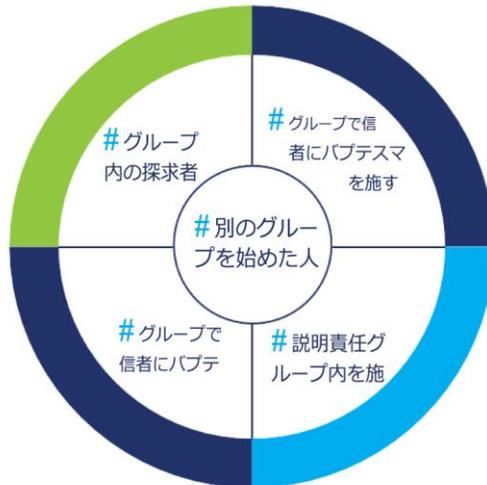
グローイングフィールド: あなたはどれだけうまく人々を装備していますか、霊的にそれらを成長させる、個別に、そして彼らの自然なネットワークで?

収穫フィールド: 新しい霊的な家族 [単純な教会] はどのように形成されていますか。

世代別地図上の簡単な教会表現のための形式



群の首領の名前



場所/開始日



付録



3/3 グループシリーズ

ホープシリーズ[シーカー向け]

グループの「**進行状況**」部分には次の箇所を使用します。あなたのグループは、いくつかの通路のために複数の会議を必要とするかもしれません。

1. 罪人への希望:ルカの福音書 18:9-14
 2. 貧しい人々への希望: ルカの福音書 12:13-34
 3. 暴走のための希望: ルカの福音書 15:11-32
 4. 失われた人への希望: ルカの福音書 19:1-10
 5. 悲しみのための希望: ヨハネの福音書 11:1-44
 6. 探求者への希望: ヨハネの福音書 3:1-21
-

ジョンのしるし[探求者のために]

グループの「**進行状況**」部分には次の箇所を使用します。あなたのグループは、いくつかの通路のために複数の会議を必要とするかもしれません。

1. 水をぶどう酒に変える: ヨハネの福音書 2:1-12
 2. 役人の息子を治す: ヨハネの福音書 4:46-54
 3. 麻痺の治癒: ヨハネの福音書 5:1-17
 4. 天からのパンであるイエス: ヨハネの福音書 6:1-14
 5. 水の上を歩く: ヨハネの福音書 6:15-25
 6. 盲目に生まれた男の癒し: ヨハネの福音書 9:1-41
 7. 死者からラザロを育てる: ヨハネの福音書 11:1-46
-

スタートトラック:最初の8回のミーティング

これは、すでにキリスト教徒であるが、以前にこのタイプのグループに入っていない人々に適しています。練習部分は、これらの8つのセッションのためにガイドされ、一般的です。その後の会合では、個別の練習が始まります。

1. あなたのお話を伝える

検索: マルコの福音書 5:1-20. 節18-20に特に注意を払う。

練習: あなたのストーリーを伝える練習-

あなたは、あなたの物語を準備し、あなたがイエスについて彼らに伝えるとき、人々と共有する準備をする必要があります。あなたの物語を伝える方法は次のとおりです:

- イエスに従う前にあなたの人生について話す[痛み、孤独]、質問[死後に何が起こるか]、またはイエスに従う前に持っていた苦勞。
- あなたはイエスの信者になった方法について話す- イエスについて彼らに伝えます!イエスの本質的な物語は、私たちはみな罪で神を怒らせたのです。私たちは罪のために死ぬでしょう。しかし、罪のために死んだイエスへの信仰を葬り、死者から育てられた時、私たちは死から救われます。
- イエスに従った後、あなたの人生について話してください-イエスがあなたの人生をどのように変えたかについて彼らに伝えてください。イエスが与えた喜びと平安と赦しについて教えてください。
- 応答を招待する - あなたの話は、応答を求める必要があります。その人の霊的関心のレベルを発見するのに役立つ質問で終わる。「自分が赦される方法を知りたいですか」「神に人生を変えてもらいたいですか」と尋ねます。
- それを簡潔に保つ [3分以下]-あなたの物語は短く、面白いはずで、退屈で、リスナーが興味を失うほど長く話をしないでください。
- あなたのグループの誰かとあなたの物語を伝える練習。
- 伝えるために5人を選択してください。

神に、あなたが知っている5 人の人に、今週あなたの話をしてほしいと思っています。人を見せてもらいます。

2. イエスの物語を伝える

検索: コリント人への手紙 I 15:1-8, ローマ人への手紙 3:23, ローマ人への手紙 6:23

練習: エヴァンジェキューブを使ってイエスの話を伝える練習をする、または別の簡単な方法を使用して、あなたのグループの全員を持っています。今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

3. フォローとフィッシ

検索: マルコの福音 1:16 - 20

練習: リストを作る白紙を取得し、あなたが知っている100人の名前を書く[家族、友人、隣人、共同仕事 または学校の仲間]イエスについて聞く必要があります。今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

4. バプテスマ

検索: ローマ人への手紙 6:3-4; 使徒の働き 8:26-40

練習: 近くの水[バスタブ、プール、川、湖]を見つけ、すべての新しい信者にバプテスマを施してください。信者になるにせよ、人々にすぐにバプテスマを施し続ける。バプテスマの詳細については、使徒 2:37-41, 8:5-13, 8:36-38, 9:10-19, 10:47-48, 16:13-15, 16:27-34, 使徒18:5-9 とコリント人への手紙 I 1:10-17, 使徒 19:1-5, 使徒 22:14-17.

今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

5. 聖書

検索: テモテへの手紙 II 3:14-16

練習: 7聖書研究の質問を暗記し、暗唱する[簡単な会議形式での質問1-7]。今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

6. 神と話す

検索: マタイの福音書 6:9-13

練習: 神と話す方法を学ぶためにあなたの手を使用してください。マタイ6:9-13でイエスの祈りを通して、自分の手をガイドとして祈るグループとして。

1. **パーム = 関係.** 手のひらは私たちの指と親指の基礎であるため、神との二人きりの時間は、彼との私たちの個人的な関係の基礎です。「天の御父よ。[マタイの福音 6:9]
2. **親指 = 崇拜.** 私たちの親指は、私たちが何かを求める前に神を崇拜しなければならないことを思い出させます。'...あなたの名前が聖なるのです。[マタイの福音書 6:9]
3. **最初の指 = 降伏.** 次に、私たちは私たちの人生、計画、家族、財政、仕事、未来、すべてを明け渡します。「あなたの王国が来ますように、あなたの意志が行われます。[マタイの福音書 6:10]
4. **中指 = 尋ねる.** そして、神様に必要に応じてもらいます。“私たちに必要な日々の食物を、今日もお与えください。” [マタイの福音書 6:11]
5. **第四指 = 許す今、** 私たちは神に罪を赦してもらいますと、私たちは他人を許さなければな

らない。” 私たちの罪をお赦 ください。私たちも、私たちに罪 犯す者を赦しました。” [マタイの福音書 6:12]

6. 小指 = 保護. その後、我々は保護を求める。

“私たちが誘惑に会わせないように守り、悪から救い出してください。 [マタイの福音書 6:13]

7. 親指 [再び] = 礼拝. そして、私たちは始めたのと同じように終わり、全能の神を崇拝します。
。 . あなたのは永遠に王国と力と栄光です。アーメン。” [マタイの福音書 6:13].

今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

7. 辛い時

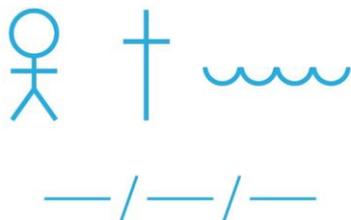
検索: 使徒の働き 5:17-42; マタイの福音書 5:43-44

練習: 新しい信仰のために直面した困難についてグループと分かち合う。あなたが直面する可能性のある困難を考慮する。イエスが教えているように、大胆さと愛をもって、どのように対応するかロールプレイ。必要に応じて祈ってください。分かち合った後、一人一人のために祈ってください。今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

8. 教会になる

検索: 使徒の働き 2:42-47, コリント人への手紙 I 11:23 - 34

練習: 一節に記されている教会のようになるために、グループが何をする必要があるか話し合う。グループとして、白紙に、自分のグループを表す点線の円を描きます。その上に、リスト3番号:定期的に出席する番号[スティックフィギュア]、イエスを信じる数字[十字架]と[水]を信じた後にバプテスマを受けた番号。



あなたのグループが教会になることを約束している場合は、点線の円を実線にします。次の要

素を定期的に練習する場合は、円の中の要素の絵を描きます。要素を行わない場合や、部外者がそれを行うのを待つ場合は、要素を円の外に描画します。



1. 教会へのコミットメント:点線ではなく実線。
2. 洗礼水
3. 聖書書
4. パンと水・カップでイエスを記念
5. フェロシップ・ハート
6. 与えそしてミニストリーマネーサイ
7. 祈り・祈りの手
8. 賛美・挙手
9. イエスについて人々に伝える・友人と手をつないでいる友人
10. 彼は信仰に導いた
11. リーダー・2つの笑顔

あなたのグループは、それを健康な教会にするのに役立つ何が欠けていますか?

今週5人にあなたの物語とイエスの物語を伝えてください。毎週これを行います。

次はどこですか?

3/3発見トラックまたは3/3強化トラックを通過するか、ジョンやマークのような聖書の本を選択する[会議ごとに1つの物語を選択]。

ディスカバリーシリーズ

[聖書の背景と知識を必要とするグループのために]

グループの「を見上げる」部分には次の箇所を使用します。あなたのグループは、いくつか

の通路のために複数の会議を必要とするかもしれません。

神を発見する・神は誰です、そして神はどんなものか?

1. 創造・創世記 1
2. 人間の創造・創世記 2
3. 人の不服従・創世記 3
4. ノアと洪水・創世記 6:5 - 8:14
5. ノアとの神の約束・創世記 8:15-9:17
6. 神はアブラハムに語りかける・創世記 12:1-7; 15:1-6
7. ダビデはアブラハムの子孫の王になる・サムエル記 I 16:1-13; サムエル記 II 7:1-28
8. ダビデとバテシェバ・サムエル記 II 11: 1-27
9. ネイサンの物語・サムエル記 II 12:1-25
10. 神は救い主が来ると約束・イザヤ書 53

イエスを発見・イエスは誰です、そしてなぜイエスが来たのか?

1. 救い主が生まれる・マタイの福音書 1:18-25
2. イエスのバプテスマ・マタイの福音書 3:7-9, 13-15
3. 狂った男は癒された・マルコの福音書 5:1-20
4. イエスは羊を失うことはありません・ヨハネの福音書 10:1-30
5. イエスは盲人を癒す・ルカの福音書 18:31-42
6. イエスとザアカイ・ルカの福音書 19:1-9
7. イエスとマタイ・マタイの福音書 9:9-13
8. イエスは唯一の方法です・ヨハネの福音書 14:1-15
9. 聖霊の来る・ヨハネの福音書 16:5-15
10. 最後の晩餐・ルカの福音書 22:14-20
11. 逮捕と裁判・ルカの福音書 22:47-53; 23:13-24
12. 実行・ルカの福音書 23:33-56
13. イエスは生きている・ルカの福音書 24:1-7, 36-47; 使徒の働き 1:1-11
14. 信じることと行う・ピリピ人への手紙 3:3-9

強化シリーズ

[新しい信者のためにまたは弟子の焦点を必要とするグループ]

イエスは言う・イエスの基本的な命令に従うことを学ぶ。あなたのリストの人々とイエスを共有し続けます。

1.1 学び、そして行う・ヨハネの福音書 14:15-21!



- 1.2 悔い改める。信じる。従う。・マルコの福音書 1:14-17, エペソ人への手紙 2:1-10
 - 1.3 バプテスマを受ける・マタイの福音書 28:19, 使徒の働き 8:26-38
 - 1.4 神を愛する。人を愛する・ルカの福音書 10:25-37
-

イエスも言う・イエスの基本的な命令に従うことを学ぶ。あなたのリストの人々とイエスを共有し続けます。

- 2.1 神との話・マタイの福音書 6:9-13。イエスの模範の祈りを学び、実践する。
 - 2.2 イエスを覚えて、そして記念する・ルカの福音書 22:14-20, コリント人への手紙 I 11:23-32
 - 2.3 与える・使徒の働き 4:32-37
 - 2.4 それを渡す・マタイの福音書 28:18-20
-

私が従うように従う・弟子を作る。学んだことを他の人に伝える。これらの人々にもそれを渡すことを教えてください。

- 3.1 弟子を探す・テモテへの手紙 II 1:1-14
 - 3.2 それを渡す・テモテへの手紙 II 2:1-4, 14-16
 - 3.3 人に教えるように教える・テモテへの手紙 II 3:1-17
 - 3.4 つらい時・テモテへの手紙 II 4:1-22
-

3/3 グループを乗算する・弟子たちを新しいグループに集める。

- 4.1 はじめにして計画を立てる・ルカの福音書 10:1-11。新しいグループを始めるとき、イエスの指示に耳を傾けてください。
 - 4.2 一緒に集まる・使徒の働き 2:14-47
 - 4.3 平和の人・マルコの福音書 5:1-20, 6:53-56。イエスについての話を喜んで分かち合う人々を探してください。その人とその友人と家族とグループを開始します。
 - 4.4 準備ができているのは誰ですか・マタイの福音書 13:1-9, 18-23
-

つながる・3/3グループをリードする方法を学びます。

- 5.1 モデル[このようなリード]・ヨハネの福音書13:1-17
- 5.2 モデル[このように導いてはいけません]・ヨハネの手紙 III 5-14
- 5.3 手伝う・マルコの福音書 4:35-41
- 5.4 見る・ルカの福音書 10:1-11, 17, 20
- 5.5 残す・マタイの福音書 25:14-30

地域コミュニティに行く・地域社会への達する方法を学ぶ。

- 6.1 地域コミュニティに行く・使徒の働き 1:1-8
 - 6.2 貧しい人々を助ける。良いニュースを共有する。・ルカの福音書 7:11-23
 - 6.3 神が送るところへ行く・使徒の働き 10:9-48。計画と共に行く・使徒の働き 13:1-3, 32-33, 38-39; 4:21-23, 26-27
-

グローバルに行く・地球の果てに到達する方法を学ぶ。

- 7.1 グローバルに行く・使徒の働き 1:1-8, マタイの福音書 28:19-20
 - 7.2 神が送るところへ行く・使徒の働き 8:26-38
 - 7.3 神はすべての人々のグループを愛する・ヨハネの福音書 4:4-30, 39-41, 7.4。計画と共に行く・使徒の働き 13:1-3, 32-33, 38-39; 14:21-23, 26-27
-

基本を覚えておいてください。会うときに何をすべきかを学ぶ。

- 8.1 イエスが第一・ピリピ人への手紙 2:1-11
 - 8.2 神と話す・マタイの福音書 6:9-13
 - 8.3 コミュニティー・マタイの福音書 10:23-25
 - 8.4 聖書・テサロニケ人への手紙 II 3:10-17
-

コミット・強く滞在し、イエスに従い続けることを学びます。

- 9.1 不従順・ヨナ書 1
- 9.2 コミット・ヨナ書 2
- 9.3 従う・ヨナ書 3
- 9.4 すべての方法が従う・ヨナ書 4
- 9.5 それを使用するか、それを失う・マタイの福音書 25:14-30

次の場所?

あなた自身の聖書の通路を選択し、会議を続けます。同じ質問とグループ会議の形式を使用します。会議を停止しないでください。





弟子を乗算